

4. 放射線科医がCTの読影レポート作成を翌営業日までに終えた割合 (%)		令和元年度	令和2年度	令和3年度								
		97	97	96								
解説	<p>高度な医療を提供するためには、画像診断をより早く、より正確に行うことが必要です。放射線科医によるCTの画像診断結果が翌営業日までに提出された割合を表す指標です。またCTが放射線科医の監督の下に適切に行われていることを示す指標ともいえるので、実施率が高いことが望まれます。画像診断管理加算3の施設基準を取得している国立大学附属病院の数値は80%以上が必須となります。</p>											
当院の実績	<div style="text-align: center;"> <p>放射線科医がCTの読影レポート作成を翌営業日までに終えた割合</p> <table border="1"> <caption>放射線科医がCTの読影レポート作成を翌営業日までに終えた割合</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年度</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>96</td> </tr> </tbody> </table> </div>				年度	割合 (%)	令和元年度	97	令和2年度	97	令和3年度	96
年度	割合 (%)											
令和元年度	97											
令和2年度	97											
令和3年度	96											
項目の定義	<p>1年間の「翌営業日までに放射線科医が読影したレポート数」を「CT検査実施件数」で除した割合 (%) です。「放射線科医」とは医科診療報酬点数表の画像管理加算の要件に従い、経験10年以上、専ら画像診断に従事するものを指します。</p>											